

令和7年度

事業計画書

奈良県土地開発公社



## 目 次

### 令和7年度奈良県土地開発公社事業計画

- |            |       |     |
|------------|-------|-----|
| 1. 事業の実施方針 | ..... | 1～3 |
| 2. 事業の実施計画 | ..... | 4～5 |

### 令和7年度奈良県土地開発公社予算及び資金計画

- |                       |       |     |
|-----------------------|-------|-----|
| 1. 令和7年度奈良県土地開発公社予算   | ..... | 6～8 |
| 2. 令和7年度奈良県土地開発公社資金計画 | ..... | 9   |



# 令和7年度奈良県土地開発公社事業計画

## 1. 事業の実施方針

奈良県土地開発公社は、公有地の拡大の推進に関する法律に基づき、公共事業にかかる用地先行取得業務等を行っています。

令和7年度においても、国から受託する用地先行取得業務、県から受託する資金代行業務及び用地交渉業務をはじめとした事業を実施します。

国からの受託事業では、令和元年度に着手した国道163号清滝生駒道路（生駒区間）の用地先行取得業務に引き続き取り組みます。また、京奈和自動車道、国道163号清滝生駒道路及び大和川遊水地事業（斑鳩町三代川地区）について、過年度に先行取得した用地を国へ売却します。

県からの受託事業では、道路改良事業、河川事業及び都市計画事業等の用地取得に係る資金代行業務に取り組むほか、国道168号香芝王寺道路、御所IC工業団地周辺アクセス道路、国道169号下北山村災害復旧事業及び奈良県中央卸売市場再整備推進事業等の用地交渉業務を継続して実施します。また、令和7年度から新たに県道結崎田原本線の用地交渉業務を受託するほか、国道169号御所高取バイパスについては、用地交渉の準備段階から参画し、県事業の円滑な推進を支援します。

長期保有土地の売却については、引き続き効果的な販売活動を積極的に展開し、早期売却に努めます。

附帯事業として実施している橿原ニュータウン内の土地及び駐車場の賃貸業務については、今後も適正な収入確保に努めます。

### (1) 国からの受託事業

#### ①清滝生駒道路事業

国道163号清滝生駒道路については、16,400㎡（約5億6千万円）の用地先行取得業務を受託します。

また、過年度に先行取得した用地のうち16,210㎡（約12億9千万円）を国へ売却します。

〔清滝生駒道路の用地取得・売却計画〕

事業	土地取得（支出）		土地売却（収入）	
	面積（㎡）	金額（千円）	面積（㎡）	金額（千円）
国からの受託による 公有地取得事業	16,400 (10,675)	563,554 (858,144)	16,210 (25,549)	1,285,479 (1,350,000)

※（ ）内の数字は、令和6年度計画

## ②京奈和自動車道事業

京奈和自動車道（大和北道路）については、過年度に先行取得した用地のうち183㎡（約9千万円）を国へ売却します。

[京奈和自動車道の用地取得・売却計画]

事業	土地取得（支出）		土地売却（収入）	
	面積（㎡）	金額（千円）	面積（㎡）	金額（千円）
国からの受託による 公有地取得事業	— (—)	— (—)	183 (3,963)	93,227 (503,000)

※（ ）内の数字は、令和6年度計画

## ③大和川遊水地事業

大和川遊水地事業（斑鳩町三代川地区）については、過年度に先行取得した用地のうち25,591㎡（5億円）を国へ売却します。

[大和川遊水地の用地取得・売却計画]

事業	土地取得（支出）		土地売却（収入）	
	面積（㎡）	金額（千円）	面積（㎡）	金額（千円）
国からの受託による 公有地取得事業	— (—)	— (—)	25,591 (23,773)	500,000 (450,000)

※（ ）内の数字は、令和6年度計画

## (2) 県からの受託事業

### ①県主要事業の業務受託

国道168号香芝王寺道路、御所IC工業団地周辺アクセス道路、国道169号下北山村災害復旧事業、県道結崎田原本線、国道169号御所高取バイパス及び奈良県中央卸売市場再整備推進事業に係る用地交渉業務を受託します。

なお、国道169号御所高取バイパスについては、新たに用地交渉の準備段階の業務から公社が参画することにより、後年度の用地交渉を円滑に進め、県の道路整備の推進に寄与します。

<受託収入（あっせん等事業収入）>

- ・ 国道168号香芝王寺道路に係る用地交渉業務受託 30百万円
- ・ 御所IC工業団地周辺アクセス道路に係る用地交渉業務受託 12百万円
- ・ 国道169号下北山村災害復旧事業に係る用地交渉業務受託 2百万円
- ・ 県道結崎田原本線に係る用地交渉業務受託 9百万円
- ・ 国道169号御所高取バイパスに係る用地交渉業務受託 —
- ・ 奈良県中央卸売市場再整備推進事業に係る用地交渉業務受託 4百万円

## ②資金代行業業

道路改良事業、河川事業及び都市計画事業等の用地取得にかかる資金代行業務については、48,940㎡（約50億3千万円）を受託します。

また、過年度に取得した用地のうち166,824㎡（約54億1千万円）を県へ売却します。

### [県受託の用地取得・売却計画]

事業	土地取得（支出）		土地売却（収入）	
	面積（㎡）	金額（千円）	面積（㎡）	金額（千円）
県からの受託による 資金代行業業	48,940 (67,425)	5,032,452 (4,884,828)	166,824 (85,498)	5,407,704 (2,973,603)

※（ ）内の数字は、令和6年度計画

## (3) 土地造成事業及び附帯事業

土地造成事業は北野台団地の分譲について、新たに複数社の不動産会社と一般媒介契約を締結し販路拡大による、より一層の販売促進に努めます。

### [土地開発公社保有土地の状況]

事業	公社保有土地		土地売却（収入）	
	うち長期保有土地		うち長期保有土地	
	面積（㎡）	簿価（千円）	面積（㎡）	売却額（千円）
土地造成事業	1,980	23,203	441	5,900
	1,980	23,203	441	5,900

附帯事業については、引き続き樫原ニュータウンの土地（2区画）と駐車場（193台）を賃貸することにより、約2,180万円の収入を見込んでいます。

## 2. 事業の実施計画

### (1) 土地取得及び造成工事等

区 分	事 業	面積(㎡)	計画額 (百万円)	備 考
公有地取得事業		65,340	5,596	
	国受託分	16,400	564	
	国土交通省道路事業	16,400	564	清滝生駒道路
	県受託分	48,940	5,032	
	道路改良事業	35,365	1,882	国道168号ほか
	河川事業	2,481	83	三代川ほか
	都市計画事業	11,094	3,067	西九条佐保線ほか
	公共施設事業	0	0	
土地造成事業		0	0	
	土地造成事業	0	0	
附帯等事業		0	0	
	附帯等事業	0	0	
小 計		65,340	5,596	
あっせん等事業		0	0	
	あっせん等事業	0	0	
合 計		65,340	5,596	

計画額には、事務費・支払利息を含む。

## (2)土地売却等

区 分	事 業	面積(m <sup>2</sup> )	計画額 (百万円)	備 考
<b>公有地取得事業</b>		<b>208,808</b>	<b>7,286</b>	
<b>国受託分</b>		<b>41,984</b>	<b>1,878</b>	
	国土交通省道路事業	183	93	京奈和自動車道
		16,210	1,285	清滝生駒道路
	国土交通省河川事業	25,591	500	大和川遊水地 (斑鳩町三代川地区)
<b>県受託分</b>		<b>166,824</b>	<b>5,408</b>	
	道路改良事業	17,324	969	国道168号ほか
	河川事業	1,294	40	広瀬川ほか
	都市計画事業	6,058	2,009	西九条佐保線ほか
	企業立地事業	0	0	
	公共施設事業	142,148	2,390	大和平野中央プロジェクト
<b>土地造成事業</b>		<b>441</b>	<b>6</b>	
	土地造成事業	441	6	北野台団地
<b>附帯等事業</b>		—	<b>22</b>	
	附帯等事業	—	22	橿原ニュータウン賃貸駐車場 ほか
<b>あっせん等事業</b>		—	<b>57</b>	国道168号香芝王寺道路、御 所IC工業団地周辺アクセス道 路、国道169号下北山村災害 復旧、県道結崎田原本線、中 央卸売市場再整備推進事業
	あっせん等事業	—	57	
<b>合 計</b>		<b>209,249</b>	<b>7,371</b>	

# 令和7年度奈良県土地開発公社予算及び資金計画

## 1. 令和7年度奈良県土地開発公社予算

(総則)

第1条 令和7年度奈良県土地開発公社の予算は、次に定めるところによる。

(収益的収入及び支出)

第2条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収益的収入 7,375,994 千円

収益的支出 7,374,338 千円

2 収益的収入及び支出の款項の区分及び当該区分ごとの予定額は、「第1表 収益的収入及び支出」による。

(資本的収入及び支出)

第3条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。(資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額 7,286,410千円は、当該年度損益勘定留保資金等で補填するものとする。)

資本的収入 5,681,495 千円

資本的支出 12,967,905 千円

2 資本的収入及び支出の款項の区分及び当該区分ごとの予定額は、「第2表 資本的収入及び支出」による。

ただし、土地売却の増加によって、収益的収入の款・事業収益、項・公有地取得事業収益及び土地造成事業収益の予定額を上回って収入された場合は、その上回って収入された金額の範囲内において資本的支出の款・資本的支出、項・借入金償還金の予定額を上回って支出することができる。

(借入金)

第4条 借入金の限度額は、12,400,000千円と定める。

(支出予定額の流用)

第5条 支出の予定額は、各項の間において相互にこれを流用できるものとする。

(予算の弾力条項)

第6条 あっせん等事業において、業務の実施に必要な経費に充てるため受け入れる収入額が予算額を上回る額を限度として、業務に直接必要な経費として支出できるものとする。

## 第1表

## 収益的収入及び支出

## 収入

(単位:千円)

款	項	金額
1 事業収益		<b>7,370,877</b>
	(1) 公有地取得事業収益	7,286,410
	(2) 土地造成事業収益	5,900
	(3) 附帯等事業収益	21,806
	(4) あっせん等事業収益	56,761
2 事業外収益		<b>5,117</b>
	(1) 受取利息	5,110
	(2) 雑収益	7
3 特別利益		<b>0</b>
収入合計		<b>7,375,994</b>

## 支出

(単位:千円)

款	項	金額
1 事業原価		<b>7,351,376</b>
	(1) 公有地取得事業原価	7,286,410
	(2) 土地造成事業原価	3,704
	(3) 附帯等事業原価	4,501
	(4) あっせん等事業原価	56,761
2 販売費及び一般管理費		<b>18,970</b>
	(1) 販売費及び一般管理費	18,970
3 事業外費用		<b>3,992</b>
	(1) 支払利息	0
	(2) 消費税	3,992
	(3) 雑損失	0
4 特別損失		<b>0</b>
	(1) その他の特別損失	0
支出合計		<b>7,374,338</b>

当期利益	<b>1,656</b>
------	--------------

## 第2表

## 資本的收入及び支出

## 収 入

(単位:千円)

款	項	金 額
1 資 本 的 収 入		5,681,495
	(1) 借 入 金	5,681,495
収 入 合 計		5,681,495

## 支 出

(単位:千円)

款	項	金 額
1 資 本 的 支 出		12,967,905
	(1) 公 有 地 取 得 事 業 費	5,681,495
	(2) 土 地 造 成 事 業 費	0
	(3) 固 定 資 産 取 得 費	0
	(4) 借 入 金 償 還 金	7,286,410
支 出 合 計		12,967,905

## 2. 令和7年度奈良県土地開発公社資金計画

### 受入資金

(単位:千円)

区 分	計 画 額
1 公有地取得事業収益	7,286,410
2 土地造成事業収益	5,900
3 附帯等事業収益	21,806
4 あっせん等事業収益	56,761
5 受 取 利 息	5,110
6 雑 収 益	7
7 借 入 金	6,428,571
8 預 り 金	500
9 前 年 度 未 収 金	30,174
10 前 年 度 繰 越 預 金	949,329
合 計	14,784,568

### 支払資金

(単位:千円)

区 分	計 画 額
1 公 有 地 取 得 費	5,490,827
2 土 地 造 成 費	0
3 附 帯 等 事 業 費	4,501
4 あ っ せ ん 等 事 業 費	56,761
5 人 件 費 ・ 経 費 総 額	83,368
6 事 業 外 費 用	3,992
7 支 払 利 息	118,947
8 借 入 金 償 還 金	7,286,410
9 前 年 度 未 払 金 等	876,976
10 前 年 度 未 払 費 用	1,215
11 前 年 度 預 り 金	5
合 計	13,923,002

